

前期日程試験

京都府立医科大学

平成 31 年度医学科入学試験問題

數 学

(注意事項)

- 1 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 2 解答用紙に受験番号と氏名を必ず記入すること。
- 3 この問題冊子の本文は、4 ページからなっている。落丁、乱丁及び印刷不鮮明な箇所等があれば、手をあげて監督者に知らせなさい。
- 4 この問題冊子の計算用紙と余白は、適宜下書きに使用してもよい。
- 5 解答は、すべて別紙「解答用紙」の指定された場所に記入すること。
- 6 この問題冊子は持ち帰ること。

1

関数 $f(x)$ を $f(x) = \frac{e^x + e^{-x}}{2}$ で定める。xy 平面上の曲線 $y = f(x)$ を C とする。0 以上の整数 k に対して、 C 上の点 $(k, f(k))$ を P_k とおく。 n は 1 以上の整数とする。

- (1) 曲線 C の概形をかけ。
- (2) 線分 $P_{k-1}P_k$ ($k \geq 1$) と曲線 C で囲まれる部分の面積を a_k とする。 a_k を k を用いて表せ。
- (3) (2) の a_k に対して、 $S_n = \sum_{k=1}^n a_k$ とおく。 S_n を n を用いて表せ。
- (4) 点 P_0 から点 P_n までの曲線 C の長さを l_n とする。(3) の S_n に対して、 $\frac{S_n}{l_n}$ の値を求めよ。

2 a は正の実数とする。平面上に $\triangle OAB$ があり、辺 OA の長さは a 、辺 OB の長さは 1, \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{OB} の内積は $\frac{1}{2}$ であるとする。さらに、点 A を通り、直線 OB と O で接し、辺 AB と交わる円 C があるとする。辺 AB と円 C の交点を D とする。ただし、 D は A, B と異なる点とする。 $\triangle OAD$ の内接円 C_1 の半径を r_1 とし、 $\triangle OBD$ の内接円 C_2 の半径を r_2 とする。

- (1) a のとり得る値の範囲を求めよ。
- (2) 線分 OD の長さを求めよ。
- (3) r_1 および r_2 を a を用いて表せ。
- (4) $r_1 r_2$ が最大となるとき、 a の値を求め、円 C_1 と円 C_2 は接することを証明せよ。

3

複素数平面における円 $C: |z| = 1$ を考える。複素数 z に対して, \bar{z} は z に共役な複素数を表す。

(1) 円 C 上の点 α における接線を l とする。このとき l 上の点 z は等式

$$z + \alpha^2 \bar{z} = 2\alpha$$

を満たすことを証明せよ。

次に n を 3 以上の整数とし, 円 C 上に n 個の点 $\alpha_1, \alpha_2, \dots, \alpha_n$ をとる。ただし, $\alpha_k^2 \neq \alpha_{k+1}^2$ ($1 \leq k \leq n-1$)かつ $\alpha_n^2 \neq \alpha_1^2$ とする。点 α_k における円 C の接線を l_k ($1 \leq k \leq n$) とする。 l_k と l_{k+1} の交点を z_k ($1 \leq k \leq n-1$) とし, l_n と l_1 の交点を z_n とする。

(2) このとき

$$\sum_{k=1}^n \frac{1}{z_k} = \sum_{k=1}^n \overline{\alpha_k}$$

であることを証明せよ。

(3) $\alpha = \cos \frac{\pi}{2n} + i \sin \frac{\pi}{2n}$ とする。ここで i は虚数単位を表す。

$$\alpha_k = \cos \frac{k\pi}{2n} + i \sin \frac{k\pi}{2n} \quad (1 \leq k \leq n)$$

としたときの z_k について

$$(\alpha - 1) \sum_{k=1}^n \frac{1}{z_k}$$

の値を求めよ。

4

n は2以上の整数とし、正 $2n$ 角形 K_n を考える。 K_n の $2n$ 個の頂点から異なる3個の頂点を無作為に選び、それらを頂点とする三角形 T をつくる。 T が直角三角形になる確率を p_n とし、 T が鋭角三角形になる確率を q_n とする。

- (1) p_3 と q_3 を求めよ。
- (2) p_n を n を用いて表せ。
- (3) q_n を n を用いて表せ。
- (4) $\lim_{n \rightarrow \infty} q_n$ を求めよ。